

放課後等デイサービス自己評価表 集計および施設内会議結果					施設名: アプリ児童デイサービス大崎	
自己評価実施職員数: 11人					検討会議実施日: 令和6年1月10日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	1	0	適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	1	0	適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	7	0	共有スペースのため手すりをつけることが難しいので、足が不自由なご利用者は必ず職員と一緒に乗降します。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	2	0	LINEワークスで決まったことは共有できています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	3	0	保護者様からご意見等がありましたら真摯に受け止め、話し合い、改善をしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	0	0	公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	3	0	既存の施設の第三者評価をもとに業務改善を行っております。今後、当施設も第三者評価も行う予定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	3	0	毎月1度社員・パートは研修を行っています。管理者向けの研修も行っています。児童指導員として専門的な分野の研修も開催していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	保護者様との面談を半年に一回行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	0	0	ADLチェック表とLST項目の見直しを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	0	0	各担当がプログラムの立案をしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	0	プログラム内容は2か月に1度変更しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	0	0	平日・休日ごとに1日の流れを分けています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0	申し送りノート・朝礼にて確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	0	0	申し送りノート・終礼にて確認しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	0	申し送りノート・面談記録などで改善しています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	半年に1度ADLチェック表とLST項目の見直しを行っている。モニタリングに関しては月に1度行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	4	0	行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	0	管理者もしくは児童発達支援管理責任者・該当する児童担当者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	2	0	年間計画・行事予定・下校時刻の確認は適切に行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	0	0	医療行為が必要なご利用者はいないので、連携は行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	2	0	就学前の関係者に対しては児童発達支援事業所をご利用している方については相談支援専門員などと情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	2	0	相談支援専門員へ情報を提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	2	0	相談支援専門員を通じて情報を提供していただいています。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	0	0	外出企画でデイサービスや地域の交流会に参加する機会があります。	

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	11	0	0	参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	送迎時、面談時、連絡帳のやりとりで共有を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	4	0	ペアレント・トレーニングのプログラムはないが助言などはしています。
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	0	契約時に行っている。保護者が不明な点は、随時説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	3	0	送迎時、面談時、連絡帳のやりとりで助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	9	0	今後開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	0	苦情がある場合は、管理者が対応し必要であれば書面やメールにて対応などで対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	ブログ1週間に2回、アプリ通信1か月に1回、面談時と送迎時、親御様に活動内容を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	「構造化」や絵カードなどを使い、配慮しています。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	2	0	地域のお祭りなどに参加しています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	3	0	職員は周知しているが、保護者に関しては契約時に口頭と書面でお渡ししております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	0	年に3回避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	0	虐待防止・感染予防・身体拘束委員会・設置してを月に1度いずれかの委員会を開催しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	0	0	契約時に説明をしている。個別支援計画書は身体拘束も踏まえたうえで作成しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	0	医師、保護者様の指示のもと対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	0	随時ひやりはっとを作成し共有しています。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

ご利用者からご利用について満足しているとの意見がありました。改善点としては、災害時のマニュアル等は契約時に書面をお渡しし説明させていただいておりますが、再度、書面にて緊急災害時マニュアルをお渡しすること、避難訓練の様子を送迎時や面談時にお伝えること。または通信・ブログにて発信していきます。

もう一つは、父母会・交流会ですが、弊社の放課後等デイサービス3施設合同で父母交流会を開催することを検討していきます。職員からは、研修会の内容として支援に関する内容(ABA応用行動分析など)の研修を取り入れてほしいという声も上がりましたので検討していきます。